

「こころつなぐ」

人と地域、そして心豊かな暮らしへの架け橋を築く

大和ハウスライフサポート。

そこには、ご入居者やそのご家族の

さまざまな夢や願いの実現をお手伝いしたいとの

想いが込められています。



0120-07-4165

受付時間：午前9時～午後5時



介護付有料老人ホーム
もみの樹・練馬
東京都練馬区平和台2-50-1



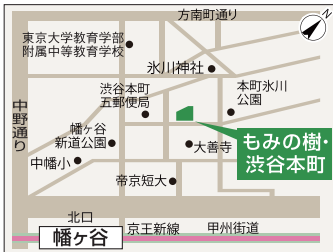
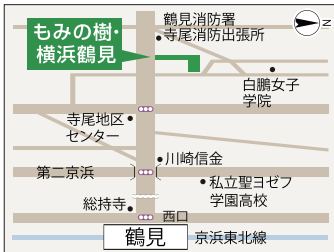
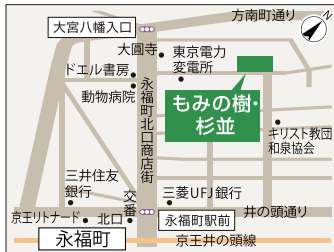
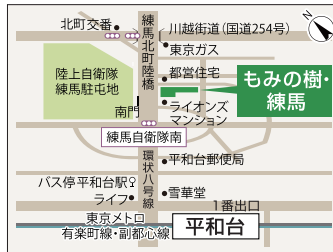
介護付有料老人ホーム
もみの樹・杉並
東京都杉並区和泉3-52-8



介護付有料老人ホーム
もみの樹・横浜鶴見
神奈川県横浜市鶴見区北寺尾4-3-1



介護付有料老人ホーム
もみの樹・渋谷本町
東京都渋谷区本町5-25-1



介護付有料老人ホーム・住宅型有料老人ホーム
ネオ・サミット茅ヶ崎
神奈川県茅ヶ崎市東海岸南4-3-3



介護付有料老人ホーム
ネオ・サミット湯河原
静岡県熱海市泉17-2



Daiwa Life Support
大和ハウスグループ

大和ハウスライフサポート株式会社

東京都港区三田3丁目1番7号 三田東宝ビル6階 〒108-0073 Tel 03-3456-4165(代表) Fax 03-3456-4175
当社は大和ハウス工業(株)の100%出資による子会社です。

大和ハウスグループの経営のシンボルである「エンドレスハート」は、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
© Copyright 2022 DAIWA HOUSE INDUSTRY CO., LTD. All rights reserved.

🌱 We Build ECO | 森林育成紙TM使用

こころつなぐ

2022年
秋

羽吹 さゆり様コラム

【つながるということ】

時代が変わっても変わらないもの、
変えられないもの。

もみの樹・練馬 20周年記念

庭園リニューアル・トレーニングルームオープン

もみの樹・杉並 トレーニングで元気ハツラツ!

ネオ・サミット茅ヶ崎

屋上庭園の緑化により、館内で心安らぐ空間作りを。

もみの樹 4館 入居相談員「スタッフ座談会」

もみの樹・横浜鶴見

美しい景色や人の温もりに包まれ、身も心も満たされる毎日を。

感動プロジェクト 認知症ケア ネオ・サミット湯河原

生活リズムを整えて、自然な排便を目指す。

感動プロジェクト オンリーワン

もみの樹・渋谷本町

外出できず控えていたけれど
やっぱり麻雀を楽しみたい!

第一只見川橋梁

紅葉の美しいローカル線としても知られる只見線の中でも第一只見川橋梁は只見線を代表する景観の一つです。雄大な只見川の渓谷美と周囲の山々が織りなす四季折々の風景は、訪れる人を魅了してやみません。

【つながるといふこと】

時代が変わっても変わらないもの、 変えられないもの。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が発生してから、約2年半もの年月が経過しました。

このコロナ禍で私たちが特に苦しいと感じるのは、家族や友人たちとの交流のみならず、ビジネスにおいても「今まで通りにはいかない」ことではないでしょうか。

人間同士の呼吸や体温が感じられるような、血の通う場面が減少しています。しかし、新型コロナウイルス感染症を「正しく」恐れていくこと、すなわち感染対策をしつかりすることで、人の血の通う場面は、今まで通りに継続できると私個人は考えます。

そこで、昨年の4月から豊島区介護予防・日常生活支援総合事業通所型サービースBとして、豊島区東池袋フレイル対策センターを会場に『街角ときめきサロン』と名付けたコミュニティサロンの運営をはじめました。お寺での『ときめき未来カフェ』で

も念頭に置いていたように、人は暮らしの中で「ときめくこと」で暮らしが彩り豊かになります。心が動くことで、身体も動いていくのです。

また、私は、介護の人材育成事業アモールファティの代表として介護の人材育成に携わる中で、『優しく・丁寧に美しい介護』という理念も大切にしています。ご高齢の方々のそばにいと、歳を重ねてきたからこそ、しなやかさや優しさ、強さ、そして生きる力こそが「美しさ」であると感じさせられます。内面から溢れ出て来る輝きがあるのです。

今回新たにはじめた『街角ときめきサロン』では、高齢者の身体の医療的知識、認知



「骨盤底筋ストレッチ（※尿失禁予防トレーニング）」も行っています。

さらには、現役美容師による、頭の凝りの解し方や眉メイクの指導も。眉メイクは、実は男性の方の参加者さんか



らも大好評です。長いマスク生活の中で、ぼうぼうになった眉毛を整えることが男性の身だしなみで大切だとおっしゃっていました。眉を整えたり、メイクをしたりすることは、「自分の顔を長く見つめる」今の自分に向き合う時間」にもなります。

お客様の「要望からうまれた「街角ときめきCARE ROOM」では、主に、集まった皆様の爪や足のケアを行っています。



『街角ときめきサロン』を通じて、コロナ禍だからこそその困りごとが多くあることに気づかされました。特に、「弱者」と呼ばれている高齢の方々は、日々の暮らしの些細

医療フットケアスペシャリストの看護師が爪を整え、メディカルアロマセラピストがフットケアトリートメントをする場合も。高齢になり、目が見えにくくなったり、屈めなくなったりすると、実はトラブルになりやすいのが、足。肥厚爪、爪白癬、巻き爪などが原因で歩行に支障がでてしまう、それが原因で外出が億劫になり、引きこもりがちになっている……そんな高齢者の方も多く存在しています。嬉しいことに、「死ぬまでお願います」「1年間ずっと長期で予約したい」というお声が上がっています。足を引きずってこられた方が、帰りは楽に歩行して帰ることができたり、入眠剤を服薬しなくてもぐっすり眠れるようになったり。「このケアルームを作ってくれてありがとう」と感謝のお言葉をいただくことが多く、私たちの方が驚いております。



豊島区ホームページ/つながるサロン（通所型サービスB）
<https://www.city.toshima.lg.jp/426/1903271133.html>



羽吹さゆり

（有）羽吹デザイン事務所
介護事業部アモールファティ代表
アモールファティスクール長（2021年8月）
介護福祉士／介護支援専門員／介護技術指導員／日本語教員／
社会科教員／介護職員実務者教員／社会福祉士主任任用
著書…「親をキライにならないための家族介護のススメ」（2020年8月）

症の知識を介護職員レベルに学んでいる「介護予防コンシェルジュ（※アモールファティスクール商標登録済み）」の有資格者である看護師・栄養士・美容師等がそれぞれの専門性を活かして、地域の高齢者の皆さんに「ときめく」、そして「美しさ」を大切にできるような企画を提供しております。

たとえば、本サロンの看板プログラムでもある「椅子ヨガ」では、心身を共に緩めて筋緊張をほぐします。人としての尊厳の源として大切なプログラムとして、

な我慢が、大きなお困りごとになっているようです。

今後は、椅子ヨガやCARE ROOMを定期的に様々な地域で開催していければと考えています。コロナ禍だからこそ注意深く寄り添うべき事柄の多さを、ご高齢のお客様から学ばせていただきました。

どんな時代になっても、人と人との心の交流は大切です。人間だからこそできる何かを届けて欲しい。誰かの願いを叶えることの意義を理解したような気がします。

20th
ANNIVERSARY

もみの樹・練馬20周年記念 庭園リニューアル・ トレーニングルームオープン

中庭を噴水や滝のある庭園にリニューアル

もみの樹練馬は、ご入居者、ご家族、地域の皆様に支えられながら開設20周年を迎えることができました。この度、皆様により「楽しさ」をご提供するため、広い敷地を最大限に活かした「楽しい庭」造りに取り組みました。

誰もが思わず外に出て散歩したくなる「楽しい庭」

「都会にいなながら、花と緑と水の音などの自然を感じられる庭園」をコンセプトに、樹木を増やすだけでなく、噴水と壁から流れ落ちる滝を設置しました。

お散歩できるご入居者には、お好きな時にお庭に出ていただき（自立支援）、気の合うお友達同士でおしゃべりを。車いすが必要な方にはスタッフが寄り添いご案内（個別ケア）いたします。ご家族もご来館時にご入居者と一緒にお部屋で過ごすだけでなく、一緒にお散歩を楽しんでいただけます。

会社全体で取り組んでいる「食事・運動・睡眠」そして「もみの樹ガーデン」

お庭を散歩することで《運動》になり、身体を動かすことでお腹が減るので、《食事》をおいしく、たくさん召し上がっていただけるようになります。また日中、外に出て太陽を浴び《運動》すると、適度な疲労感から夜間ぐっすり眠る《睡眠》ことができます。このようにご自身が自主的に楽しみながら健康増進できる環境作りをこれからも行っていく予定です。

今後は感染症等のリスク対策を講じたうえで、近隣の保育園児・幼稚園児に散歩で利用してもらうなど、地域の方との交流の場としていきたいと考えています。



2カ所の壁から水が流れ落ちます。

ライトアップされるので夕方以降は違った雰囲気

お役立ちセミナー等の開催

私たちは様々な勉強会やセミナーを企画しています。感染症予防のため人が集まる場所には行きたくないという方や遠くてご来館いただけないという方でもお気軽にご参加いただけるよう、オンラインでの開催も行っています。

健康セミナー

「食事・運動・睡眠」をテーマに専門家をお招きして無料セミナーを開催しています。座学だけでなく、ストレッチや体操を一緒に行うなど、楽しみながら学ぶ機会をご提供いたします。



介護相談会

セミナーだけでなく、随時個別見学会や介護相談会を開催しています。事前にご予約いただければ、施設でご提供している食事をご試食いただき、トレーニングルームで機能訓練指導員による個別トレーニングをご体験いただくこともできます。

これからも地域の皆様にお役立ち情報を発信してまいりますので、お気軽にお越しください。

パーソナルトレーニングルーム「オープン」 楽しく運動をして、身体機能を維持

中庭の改修の他に、1階の談話コーナーをトレーニングルームに改装しました。機能訓練とは別にスポーツジムにあるようなマシンをご入居者に自由に使用していただけるようになっています。

オープンしたばかりなので現在は週3回（月・火・金曜日）の夕方1時間、4名（自らが利用希望の方は1名、その他の方は機能訓練指導員よりお声かけご案内）にご利用いただいています。10月からは週5回（月・火・木・金・土曜日）運用できるようにする予定です。

オープンしている時間帯は機能訓練指導員（PT・OT・ST）、またはケアスタッフが1～3人体制で常駐し、安全にトレーニングできるよう、指導、見守りを行っています。

窓から庭園が見え、自然を感じながら運動することができ、また前方に大きな鏡があるため、ご自身で姿勢を確認し



「もみの樹・杉並」トレーニングで元氣ハツラツ！」

もみの樹・杉並では、ご入居者にできるだけ長く「元氣ハツラツ」と生活していただきたいという思いから、1階東側の共用部を「トレーニングルーム」に改装しました。

上肢（上半身）の筋肉にアプローチする機器と、下肢（下半身）の筋肉にアプローチする機器、そして有酸素運動ができる機器を設置しました。継続は力なり！を合言葉に、お一人おひとりに合った機器をお勧めしています。こちらのトレーニング機器は「パワーリハビリ」と呼ばれるものです。「パワーリハビリ」とは、筋力強化を目的とした運動ではなく、マシントレーニングを軽負荷で行い、全身各部の使っていない



①チェスト・プレス／ローイング
効果 姿勢が良くなり、肩こりがほぐれ、腕の力が強くなる。
②ヒップアブダクション・アダクション
効果 つまづきにくくなり、立つ姿勢も安定する。
③レッグプレス
効果 立ち座りが楽になり、太ももも締まりやすくなる。



④電動ウォーカー
効果 基礎代謝の向上が見込め、心肺機能の強化による持久力向上が期待できる。
⑤リカレントバイク
効果 自律神経が整い、リラックス効果が期待できる。

筋を動かします。それにより身体が動かしやすくなります。なお「パワーリハビリ」が心臓に与える影響は入浴より軽く、運動によるリスクはほとんどないと言われています。
継続は力なり！を実現するために、ご利用時に以下のことをご留意いただいています。
★**楽であること。疲れ過ぎないこと**
翌日に疲れが残らない程度に取り組んでいただきます。

★正しい姿勢と動かし方

マシン運動は姿勢と動かし方が悪いと効果が期待できません。理学療法士が「プライ

ベートレックス」を承りますので、ご年配の方でもご安心ください。

★続けられること

毎日続けるからこそ効果が出ます。回数も負荷も最初は小さく、少なく、慣れきたたら多く、大きく。大事なことは欲張らないことです。

「トレーニングルーム」は日中常時開放していますが、月曜から金曜までの10時30分～11時30分、16時～17時に「プライベートルーム」の時間を設けています。ご希望者は理学療法士による指導の下、ご利用いただけます。ご見学者でもご体験いただけます。

医療対応に強く人員配置の手厚いもみの樹・杉並は、医療と介護の対応力はそのままだに、ご自宅の生活にご不安を感じ始めた方や、ご入居後も変わらず元気に過ごされたい方、そして、地域の皆様のご希望にお応えできるよう努めています。皆様に感動と喜びをお届けできる館運営を目指していきます。



ネオ・サミット 茅ヶ崎

屋上庭園の緑化により、館内で心安らぐ空間作りを。

ネオ・サミット茅ヶ崎の屋上庭園は、2022年3月に緑化整備として、樹木撤去、芝生張り、土替え、花の植え替えを行うことで「目で見て楽しめる」「心が安らぐ」庭園空間に大きく変化しました。花壇作りでも、昔から生育する草花や気候風土に良く馴染んで育ちやすい宿根草を使い、地域に溶け込む雰囲気演出しています。



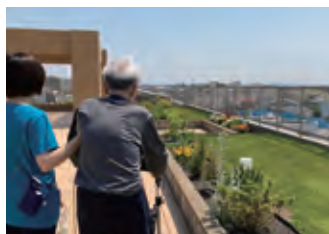
ケア棟のご入居者には、気分転換を図る定期的な散歩や、数名でのレクリエーション活動の場としてご利用いただけます。普段お話をあまりされないご入居者も色とりどりの花を見ながら「この色の花が好き

だったわ」「昔はよく手入れをしながら育てるのが趣味だった」など、昔の記憶や思い出をかみしめるようにお話しされています。

また、日々の生活リハビリにおいては、館内だけでなく屋上庭園を歩行訓練の場として活用することで、モチベーション向上や気分転換にもつながる効果が期待できます。



天気の良い日は日光浴をしています



庭園できれいな花を見ながら歩行のリハビリ

住宅棟のご入居者の中には、毎朝の体操・散歩、昼食後の気分転換、夕焼けを楽しまれるなど、1日を通して屋上庭園を自由に活用されている方もいらっしゃいます。「ここに来ると気分が晴れるし元気になる」「富士山と海を感じられる場所に住めることが幸せ」と、大変ありがたいお言葉を頂戴する機会も増えています。



夕焼けの屋上もまた素敵です



4月30日に屋上庭園お披露目&茶話会を開催しました



屋上菜園ではご入居者と一緒に様々な野菜を大切に育てています

また、一角には菜園コーナーもあり、色々な野菜を育てて楽しむ園芸サークルも活動しています。収穫された野菜は厨房で調理し、二品料理としてお楽しみいただくこともあります。

屋上庭園の管理については、施設管理課職員による水やりや雑草を抜くなど、手入れや管理業務を毎日欠かさず実施し、ご入居者の皆様に楽しんでいただける環境作りを継続していきます。

未だコロナ禍終息の目途が立たない状況下ではありますが、今後の展開としてイベント活動開催や各種外部ボランティア活動の場、ご入居者同士の交流の場として積極的に活用していくことを目指しています。

もみの樹 4 館 入居相談員「スタッフ座談会」

安心してご入居いただくために、
一人ひとりと真摯に向き合います。

ご入居希望者とご家族の悩みや希望を理解し、
もみの樹での快適な暮らしをご提案する入居相談員にお話をうかがいました。

ニーズに合わせたご提案

【荒木】 私たち入居相談員は、お客様に「もみの樹なら安心して入居できる」と思っていただけよう、館長やケアマネジャーたちとの事前打ち合わせをしたり、生活ご提案書を作成し、ご見学対応をしています。

【高杉】 お客様が来館される際、他のスタッフにも玄關でお出迎えしてもらい、歓迎の気持ちが伝わるように努めています。

あと、ニーズに合わせた多職種連携も欠かせませんね。リハビリが必要な方には機能訓練指導員、医療面に不安がある方でしたら看護スタッフ、さらに館長や事務スタッフにも協力してもらい、お客様の期待に応えられる生活ご提案書を練り上げています。

【大西】 ご案内するフロアの介護スタッフと見学者の情報を共有し、見学時には一人ひとりが丁寧に挨拶をする、基本的マナーを徹底しています。

生活ご提案書には、介護のプロであるという意識を持って、ご本人やご家族が気づいていない課題やニーズ、その対策まで盛り込むようにしています。

【高杉】 事前打ち合わせと言えば：以前当館にご入居されていた方の奥様が見学される前に、ご主人がご入居中に描かれた絵が館内に飾ってあるという情報を共有できました。ご見学当日ご紹介すると奥様は喜んでくださって、後日ご入居されました。

【荒木】 当社は歴史があるので、後々縁者がご入居されることも多いです。「以前

入居してよかった」というお言葉をいただき、今でも励みになっています。

【大西】 他の施設も見学されて来た方の入居相談を担当した際、「ここまで答えてくれたのは大西さんだけ。介護が必要な家族の気持ちを分かってくれている」というお言葉をいただいたんですね。私は会話のなかで、相手が何に困っているのか、どんな生活をお望みなのかを聞き出すようにしているので、結果に結びついて嬉しかったですね。

【荒木】 入居相談を担当したものの進展がなかった方がいらしたのですが、私は自分の親を敬うように、その方の功績を織り交ぜつつ自分の思いを手紙にしたためました。読まれた娘さんは「私が一人の高齢者として見ていた父を、荒木さんは一人の人間として見てくれた」と号泣され、ご入居いただけることになったんです。私たちはご入居者の尊厳ある生活を担います。だからこそ、信頼関係を築くことが求められると実感しましたね。

【岩木】 私はまだ入社間もないので入居相談員としての実績は少ないですが、介護経験を活かして、現場のスタッフの気持ちを理解しつつ、ご入居者の悩みや希望に寄り添っていきたいです。



生活ご提案書

良い介護をしてもらったから」と、ご入居を決めてくださったご親戚の方を担当したことがあります。ただ、そこで止まらず、機能訓練や介護医療の体制を充実させたり、進化したサービスをお届けすることで、さらにご縁が広がると思いますね。

印象に残るお言葉やエピソードについて

【高杉】 半年間入院されている方の息子さんより、病院から直接入居することに躊躇いがあるご相談いただいた際、以前リーダーとして携わったオンリーワンプロジェクトを思い出し、病院から一旦ご自宅に戻り、奥様と団欒の時間を過ごしていただくというプロジェクトを実施しました。ご本人は全介助状態でしたが、ご入居後リハビリに励まれ、3カ月後にはご自宅に戻ることができました。その時「もみの樹に



もみの樹・練馬担当
部長 荒木 和宏

医療(看護スタッフ24時間常駐)、リハビリ(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が対応)、無料の通院介助(送迎付)、広い屋上・中庭での散歩など、安心・楽しさがいっぱいある施設です。



もみの樹・横浜鶴見担当
副主任 高杉 侑弥

私はもみの樹の介護職員として働いていました。その際に培った知識、もみの樹の素晴らしさを入居相談員として皆様にお伝えしていきたいです。「全ての方に笑顔」を目標に対応いたします。



もみの樹・杉並担当
大西 龍樹

64室の施設で、広いお庭と夜間職員6名配置の手厚さ、15の病院に送迎と同行を無料で行います。ご入居後も個別対応を行い、最後の時までご本人とご家族に寄り添います。



もみの樹・渋谷本町担当
岩木 康晟

7月より、もみの樹・渋谷本町の入居相談員を務めさせていただいております。入社まもなくまだまだ未熟ではございますが、お一人おひとりにしっかりと向き合い、ご縁を繋げられるように努めていきます。

美しい景色や人の温もりに包まれ、 身も心も満たされる毎日を。



四季折々の草花が ご入居者の心を潤します。

もみの樹・横浜鶴見は、近隣に桜の名所として名高い「県立三ツ池公園」や、江戸時代からの歴史があり、横浜市指定文化財の第一号として知られる横溝屋敷などがある鶴見の山の手エリアに位置しています。

テニスコート16面超の敷地内には、遊歩道を設けた中庭があります。各階のリビングダイニングからは、この中庭の桜をはじめ、四季折々の草花を眺めることができます。また、車いすでも気軽に出入りできる2階のガーデンテラスでは、季節の花以外に野菜も栽培しており、収穫後には調理をしてご入居者に召し上がっていました。



介護職員初任者研修を修了し、全館での実習を経て、本人の希望もあり、4月から身体介護を中心とする2階フロアへ配属になりました。

地域の皆様との交流も 大切にしています。

もみの樹・横浜鶴見では、地域との交流にも力を入れています。

毎年体験学習として、近隣の小学生が来館します。例年ですと館内を見学してもらっているのですが、コロナ禍になつてからはエントランスで手紙交換や、玄関先で福祉車両の試乗をしております。



未来を担う新卒スタッフも がんばっています！

昨年入社の新卒第一号が今年からもみの樹・横浜鶴見の介護スタッフとして勤務しています。介護系の学校出身ではない吉田さんは、1年目の社内研修の合間に



- ▶業務内容

「主に入浴・食事・排泄介助といった、生活全般のケアを行っています。」
- ▶思っていたより大変だったこと

「夜勤リーダーは夜間帯、ほぼ一人でフロアを回さないといけないため、慣れるまでが大変でした。」
- ▶介護をやって良かったと思った瞬間

「現場所属にならないと経験できないことをたくさん経験できたことです。」
- ▶ご入居者からのお言葉

「『ありがとう。本当に助かった。』と言っただけなのが今のやりがいです。」

スタッフボイス



もみの樹・横浜鶴見
吉田 菜々美

感動

プロジェクト

認知症ケア

ネオ・サミット湯河原 S 様（90 代後半） 要介護 3

生活リズムを整えて、自然な排便を目指す。

今回は 2021 年度の社内事例発表で優秀賞を受賞したネオ・サミット湯河原の事例をご紹介します。本事例は一般社団法人日本認知症ケア学会第 23 回大会（オンライン開催）にエントリーしました。

背景

S 様は、日中は歩行器を用いて廊下を歩かれますが、多くの時間を椅子に座りウトウトして過ごされています。食事はご自身で毎食全量摂取できます。排泄はトイレを使用できますが、便秘症のため 3 日間排便がないとお通じ薬を飲んでいただいていた。ただ、お通じ薬内服の夜は便意で何度も起きてしまう、トイレの場所が分からない、排便時の後始末が難しいなど、課題もありました。

取り組み①

S 様の夜間帯の排便状況を調べると、1 月～5 月の便汚染が月平均 8 回でした。そこで、介護スタッフと看護スタッフにアンケートをとり、自然な排便のためのケアカンファレンスを行いました。さまざまな

夜間帯に頻回にトイレに行くことで、睡眠の質が低下するだけでなく、転倒リスクも生じるため、対策を検討することになりました。

結果

6 月 28 日～7 月 12 日の間、以上の取り組みを行った結果、日中の排便回数が 6 回、お通じ薬の内服回数が 1 回、夜間帯の便汚染回数が 1 回となりました。

お通じ薬の内服時間変更により夜間に何度も起きることがなくなりました。センサーマットにより迅速にトイレにご案内できるようになり、失禁は減少しました。しかし、自然な排便には及ばずお通じ薬の服用は続きました。

考察と取り組み②

S 様の水分摂取量を確認すると、1 日に必要な水分摂取量 1,386 ml に対し、6 月と 7 月の月平均摂取量が 778 ml と 768 ml だったため、水分補給の強化も追加しました。

朝食～11 時までの間に 500 ml、昼食～15 時までの間に 600 ml、夕食時に 200 ml の水分補給を徹底しました。ケアマネジャーやコンタクトパーソン（S 様担当介護スタッフ）の協力を得て、甘いものが好きな S 様に合った、フルーツジュースや自然派甘味料を入れたお茶をご提供できたことで、約 1 カ月後には月平均 768 ml から 820 ml に増加しました。

まとめ

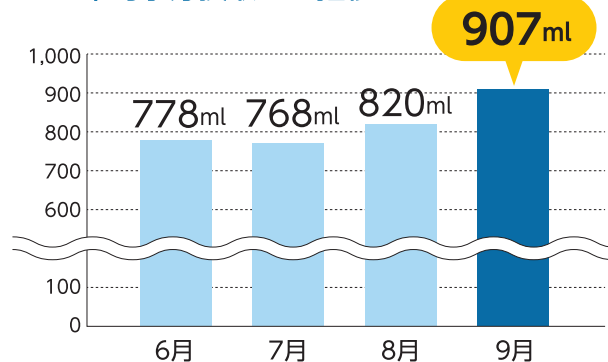
取り組み前後で夜間帯の排便回数が 9 回から 2 回へ減少し、睡眠時間を確保できるようになりました。夜間帯の便失禁回数も 7 回から 1 回に減少し皮膚トラブルも軽減できました。

水分摂取量と運動量の増加により、お通じ薬に頼る機会はあるものの、便失禁回数を減らすことができました。



看護スタッフがマッサージ方法を指導

■平均水分摂取量の推移



4カ月の取り組みで1日の平均水分摂取量が778mlから907mlに増加

スタッフボイス



ネオ・サミット湯河原 住吉 司

S 様への取り組みの課題はまだ達成したとは言えないので、これからも続けていきます。

今回の行った運動や水分補給の強化、こまめな声かけなどは、他のご入居者にも当てはまるので、スタッフ全員で行わなくてはならないと思います。改めてチームケアの重要性を認識できました。

■取り組み内容

2021年6月28日～7月12日まで

- ★S 様へのアプローチ
- ★食物繊維の摂取
- ★腹部のマッサージ
- ★食後にトイレに座っていただく
- ★お通じ薬の服薬時間を起床時へ変更
- ★こまめな声かけ

朝食・昼食時に食物繊維摂取

5分間の腹部マッサージ実施

排便を促す座り方、マッサージ方法の掲示



意見の中から、食物繊維の摂取、朝食後 5 分間トイレに座る、腹部のマッサージを実施することにしました。

今までの記録を集計すると、S 様はお通じ薬の内服から約 6 時間後に効果が現れると判明したため、看護スタッフと相談し内服時間を 16 時から起床時に変更しました。また、ベッド足元にセンサーマットを設置し、センサーが鳴る度にトイレ誘導への声かけも行うことにしました。

感動

プロジェクト オンリーワン

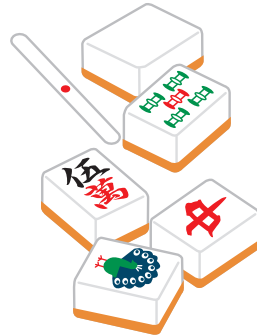
もみの樹・渋谷本町 K様(90代前半) 要支援1

外出できず控えていたけれど
やっぱり麻雀を楽しみたい！

背景

コロナ禍で長年続けていた
趣味を断念することに

K様は麻雀がとてもお好きな方で、もみの樹・渋谷本町にご入居されてからも週に3〜4日外出され、朝から夕方まで一日中麻雀を打つていらっしゃいました。しかし、コロナ禍となり外出が制限され、一緒に麻雀をしてくれるボランティア等の入館も受け入れられない日々が続いていました。



実施までの取り組み

願いを叶えるために
新たな方法を考え実行へ

ご入居者の皆様が退屈することなくお過ごしいただけるよう、館として日々アクティビティをご提供していますが、少人数で行う麻雀は実施していませんでした。館に麻雀の台や牌はあったので、一緒にやっていただけるご入居者を探してみましたが、麻雀がお好きなご入居者はお一人しか見つかりませんでした。そこで、麻雀ができるスタッフを募ったところ、無事メンバーを揃えることができたので、業務に支障がないよう時間を調整し、麻雀大会の準備を進めていきました。

当日の様子

2年ぶりの麻雀にご満悦
引き続きプロジェクト継続へ

当日を迎え、ついに麻雀大会を開催することができました。対局中はK様ももう一人のご入居者もとても楽しまれました。終わってから、「お二人とも「打ち足りない」「もっとやりたかった」と名残惜



麻雀大会開催中のK様

その後の様子

その後麻雀大会は1回のみではなく、何度も開催し、楽しんでいただいております。

また、K様は1階に設置された水槽を見に来られることを日課とされているほか、5階の屋上庭園をお散歩されるなど、活動的に過ごされています。



展示コーナーにて

感動プロジェクト「オンリーワン」とは

いくつになっても自分らしく生きることを大切にしてほしい、という願いから企画されました。

ご入居者が人生でやり残したことや、諦めてしまっていることのお手伝いをさせていただき、その人らしさを取り戻す機会を提供しています。

ご入居者に夢の達成に至るまでの目標を持った充実した生活、そして、夢を実現した達成感を味わっていただけるプロジェクトです。



スタッフボイス



もみの樹・渋谷本町
介護スタッフ
紺野 つくし

新型コロナウイルスの影響で、K様は今まで習慣にされていた健康麻雀に通えなくなり、館内を散歩されたり、塗り絵をされたりして過ごす時間が増えていました。

そこで、「大好きな麻雀をまたやりたい」というK様の強いご希望を汲み取り、館内で麻雀をしていただけるように検討・計画を始めました。大成功で終えることができ、K様もとても喜んでくださり、やって良かったと思っています。

ご入居者の皆様に、館内でも充実した時間を過ごしていただけるよう、今後もお一人おひとりに合った支援をしていきます。

コロナ禍で外出が制限される中、新たな楽しみの創出としてスタッフが塗り絵を手作りし、K様に色を付けていただき、その作品を館内の展示コーナーに飾っています。